

編集責任者：有田 典和 〒500-8802 岐阜市不動町 18 Tel/Fax 058-262-1656

小海弘子さんにブランチ賞！

去る6月1日 Weekend2013 期間中に開催された年次総会で小海弘子さんへ第8回ブランチ賞が有田チェマンから授与された。



主な受賞理由は日本の多くのダンサーがよく知っている次のことである。

- 1992年から東京ブランチ及び他のグループでピアノ演奏活動を開始し、ブランチクラス、ウイークエンド、ソシアル・ダンシングなど多くの東京ブランチの行事でピアニストとして貢献してきた
- 2003年から本部主催のサマー・スクールで音楽スタッフとして参加し、貢献してきた
- 1997年、2000年、2003年、2006年、2010年及び2013年のJEC(日本試験委員会)が行ったトレーニング及び試験の音楽スタッフの一人として貢献してきた
- ボールなどでの彼女の素晴らしい演奏は日本中のダンサーから賞賛されている

なお、6ページに小海さんの感想を掲載している。

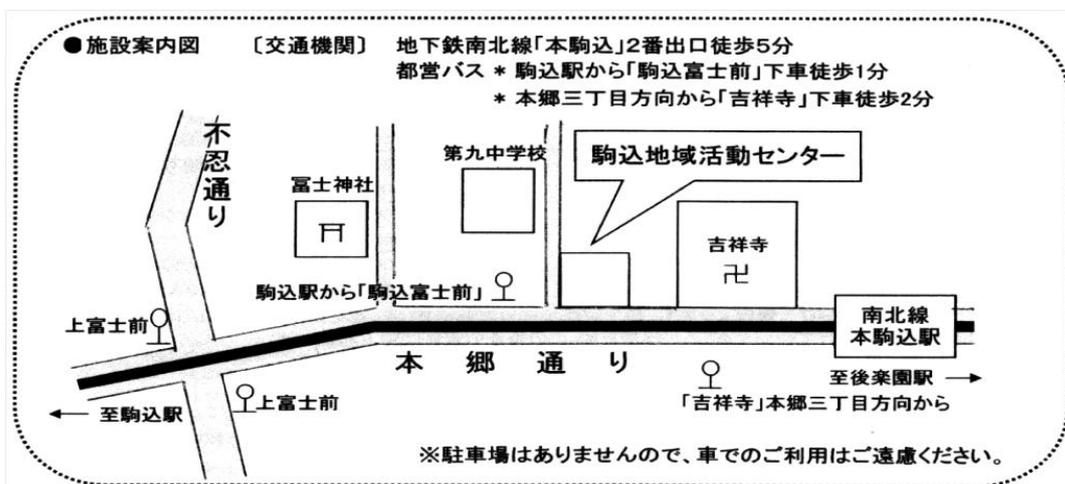
今後の行事予定

Book 47 講習会

2013年7月に出版されたBook 47のダンスを講習します。

日時：2013年9月28日(土) 12:30~16:30 会費：1,000円(ただし、非会員は1,200円)

場所：文京区立駒込地域活動センター TEL:03-3824-5801 文京区本駒込3-22-4



Social Dancing 2013

RSCDS 90周年を記念して＜聖アンドルーの日＞に開催します。

日時：2013年11月30日（土）13：30～16：30 場所：赤羽会館4階大ホール

New Year Dance 2014

30周年を迎える東京ブランチの新しい1年のスタートです。

日時：2014年1月13日（月・祝）13：00～16：30 場所：赤羽会館4階大ホール

Weekend 2014

RSCDS 東京ブランチ創立30周年を記念して”感動”をテーマに開催します。

日時：2014年5月23日（金）14：30～25日（日）11：30 場所：水上ホテル聚楽（じゅらく）

交通：都内複数ヶ所からバスにて出発及び帰着。移動所要時間は昼食休憩を含み約3時間30分

講師：ビル・ゾベル(Mr. Bill Zobel)、ただし、コースを複数とする場合には更に1名を追加する。

ミュージシャン：ミュリエル・ジョンストン(Ms. Muriel Johnstone)、キース・スミス(Mr. Keith Smith)

クラスのコース分け：2コースとするかどうか検討中

クラス内容及び他行事内容：検討中

皆さまお誘い合わせて多数ご参加下さい。他ブランチの方々も大歓迎です。■

ご協力ありがとうございます。

渋谷明美さん：病欠のブランチ委員に替って1月から5月までビギナーズ・クラスの運営代行を務めて頂きました。

鳥山豊喜さん：ブランチ・レターに掲載するショップ案内の解説をして頂いています。

眞庭成子さん：赤羽会館のNew Year Dance 2014 会場抽選会に応援を頂きました。■

Scottish Country Dancer 16号は

届いていますか？

本部発行のマガジン16号は若干送付の遅れがありました。5月中にお手元に届いていることと思います。未着または住所・氏名の誤りなどがありましたら、お手数ですがご一報をお願い致します。

セクレタリ尾崎淳子 (Email : junchi@ka8.koalanet.ne.jp / T&F: 04-7152-5582)

■

Weekend 2013 模様

5月31日（金）14：00～6月2日12：00 東京都練馬区のホテルカデンツァ光が丘のドームを会場として開催された。参加者は53名で昨年より39名少なかった。Weekend 2014 は東京ブランチ創立30周年記念の年に開催さ

れることから、多くの会員が参加し楽しめるものとなるよう検討が進められている。

クラス模様

ソーシャル ダンシング模様

年次総会模様



Weekend 2013 アンケート集計結果

参加者 53名 回答者 37名 回収率 80%(運営委員 7名は除く)

凡例 よい: 普通: 良くない: 未回答:

アンケート項目		0%	50%	100%
1	クラス全般	39	51	5 5
2	クラスの指導	41	46	5 8
3	クラスの音楽	62	30	3 5
4	Social Dancing (MC、構成など)	38	43	14 5
5	Social Dancing の音楽	51	32	3 14
6	Ceilidh Dancing(MC、構成など)	51	27	5 16
7	Ceilidh Dancing の音楽	46	38	16
8	ウォークスルー教室 (指導など)	16	41	3 41
9	Book48 予備審査会	43	35	3 19
10	全体の時間配分	57	27	16
11	開催時期	68	19	3 11
12	開催場所	46	41	8 5
13	宿泊施設	70	22	3 5
14	ホテル提供の食事	14	59	19 8
15	総会との同時開催	55	19	14 14
16	参加者はフレンドリーでしたか?	76	22	3
17	あなた自身はフレンドリーでしたか?	65	35	
18	総体的なご感想	59	38	3

特記：ティーチャーズ・ミーティングは参加者の割合が少ないので掲載を省いた。

上記の各項目ごとのコメント

1. 参加人数が少ないのが残念です／講師の指導

力に差がありました。

2. 他の講師との違いを明らかにするためか、難しい踊りを難しく指導していた／クラス1は良い。クラス2はプランをしっかりと。クラス3は曲（ダンス）が多すぎ／もう少し簡単な説明で済むように工夫して欲しい
3. 少し丁寧過ぎたダンスが1つあった／ミュージシャンをもっと活用すべき
4. 時間の割にダンスが多すぎた／ウォークスルーをやったため時間がなくなりダンスをカットしたのは疑問／プロに難あり
5. 曲の演奏スピードが早すぎ／近頃は複数のミュージシャンが普通になりつつあり、ぜいたくになってしまった。独りでは負担が大きく気の毒かも
6. スムーズに流れ楽しかった
7. 少し早いのがあり踊るのが大変／音楽は人（演奏者）による／近頃は複数のミュージシャンが普通になりつつあり、ぜいたくになってしまった。独りでは負担が大きく気の毒かも
8. なし
9. 面白かった／面白かったし指導が良かった／どうしても曲がイメージに入るので／音楽がゆっくりで疲れたとの意見を耳にしました／疲れているので Irish Rover は不要です／MCは覚えてくること
10. ゆっくりしていて良かった／ゆったりしていて良かった／もう少し余裕が欲しかった／1日目、受付終了からクラス開始までの30分が無意味のように思う／2日目の午後の開始は13:30～を希望
11. 月末でない方がよい／寒い時期よりは良い／仕事の都合（今年は苦勞した）。でも来年はOK
12. 練馬という点では交通の便が良いので「よい」、光が丘ドームのことなら「ふつう」、宿泊施設も含めての場所という意味からは、まとまり

に欠けているので「よくない」／ダンス会場の床が良くない／床が疲れます

13. 値段的にも安いし、静かだった
14. 食べるだけでなく、サークル紹介とか交流ができればよかった／朝食のバイキングの品数が少ない／昼食の弁当は揚げ物が多すぎると思います／お弁当は余り良いとは思えない／お弁当は良くない。外で好きな物を食べるのがよい
15. 別々が良いと思う／毎年合宿と一緒になく、総会の日は別にする年があってもよいのでは／総会としては人数が少ないと思う
16. なし
17. なし
18. 参加者が少数で残念

特記：ティーチャーズ・ミーティングについて「タイトルをはっきりと」とのコメントがあった。

主なご意見・ご感想・ご要望

ランチ運営に対するもの

- ◆ 委員会は秘密主義。「地名、人名など、今こうなっているが、いろいろな条件を考えているので変更もあり得る」と説明すればすむことではないか。なぜ、秘密にしなければならないかも理解できない。やはり、チェアマン、セクレタリー、トレジャラーが主に行うべきと思う。

クラス運営と講師に対するもの

- ◆ 先生方（講師）には（これから1年1年年齢を重ねてゆきますが）夢を見させて頂ける・情熱ありがたいです。大変すばらしい東京ブランチだと思います。
- ◆ 指導の中で言葉をかえてくれたら、もっと理解が早いのではないかとこの場面がありました。
- ◆ クラス全般では、例会では踊られないダンスが多数あり、大変勉強になり楽しかったです。

ありがとうございました。

- ◆ 外国人講師でないから合宿に参加しないという声も聞きます。そうでしょうか。日本人の優秀な講師が沢山育っています。新人も生まれています。参加することで、講師、ミュージシャンを育てましょう。必ず良い出会いがあります。お世話になりました。
- ◆ ティーチーズのご指導、だいきみを感じました(合宿だからこそ)、さすがですね……ここなんです続けて来て本当に良かったです。夢があって、楽しい時を過ごさせて頂きました。
- ◆ 生の演奏付きで、クラス・Dancing ができる幸せ、ありがとうございます。
- ◆ 多くの会員と一緒にクラスを楽しめた
- ◆ 5年ぶりの参加でした。ありがとうございます
- ◆ 参加出来る事が嬉しいです。
- ◆ 目立ってマナーが気になる人もいなかった。

ソーシャルとケーリー ダンスに対するもの

- ◆ Social Dancing の MC において、説明の工夫を考えて欲しいところが数カ所あった。
- ◆ ケーリーダンスは説明が簡略しすぎたため、楽しめなかった。フォークダンスのような雰囲気のあるダンスですが、楽しさを取り込む工夫が必要と思った。
- ◆ 欲を云わせてもらえば、今年は音楽はピアノだけでと云うのは、ちょっと盛り上がりがあったと思います。

Book48 ダンス予備審査会に対するもの

- ◆ Book 48 の予備審査ではストラスペイばかりで疲れました。
- ◆ Book48 の予備審査は5曲共、ストラスペイだったので、足が非常に疲れた。

参加者が少なかったことに対するもの

- ◆ せっかくの合宿ですから、もう少し多くの方が参加したらと思います。結構踊れる方ばかり

で楽しいのですが、もっと広告して、新しい方も参加できたらと思います。

- ◆ 今年は少人数でフレンドリーでしたが、もう少し大人数の参加者がいたらいいと思います。
- ◆ 参加人数が少なかったのが残念です。
- ◆ 参加者少なかったが、それなりにまとまって良かった。
- ◆ ブランチにティーチャーが大勢いるのだからもっと合宿に参加し、協力して欲しい。
- ◆ 来年は人数がもっと増えると良いですね。

役員・運営委員・スタッフと運営に対するもの

- ◆ 受付から開始までの時間が長すぎた感じがしました。
- ◆ 役員の方々は本当に大変で感謝でいっぱいです。
- ◆ 役員の方だけに片付をされていて、終わったあとで一言皆さんに片付けの声をかけたらと思いました。
- ◆ 役員の皆様に感謝しています
- ◆ 役員、スタッフの方達大変御苦勞様でした。お疲れ様でした。
- ◆ 役員さん方々お世話になりました。ありがとうございました。
- ◆ スタッフの皆様の気配りに感謝いたします！

開催時期・期間・場所・食事に対するもの

- ◆ 開催時期はこの時期が best かどうか分かりませんが、6月第1週末というのが定着しつつあると思いました。
- ◆ 今までの開催が6月第1土曜日が入っていたのがネックでした。来年は是非参加したいと存じます(時期がよい)
- ◆ 会場探しが困難なので、ミックスの1クラスは仕方ないと思う。
- ◆ 足の便はあまり良くないが、都内での実施はとても良いと思います。
- ◆ 2泊3日でなくて、1泊2日で内容濃くて良いのでは……。高齢化に伴い、体力

- ◆ もなくなってきた。家もあげにくい等
- ◆ 体育館の天井が高くて少しやりにくかった。
- ◆ ホテルの朝食のバイキングは大変良かった、夕食は良くなかった。食事サービス係の対応

- ◆ が悪かったと思う。(無愛想、男女とも)
- ◆ 5月31日の夕食は高い値段にしては、そまつに感じた。■

2つのブルー

小海 弘子

「えっ!? 私に??」
 ビックリしました! とまどいました。。
 「なんで私?」 「いいの? 私で??。。」
 いろいろ思う時間が流れ、そして6月、総会の席で、
 ”ブルーの色が優しい” ブランチ賞いただきました。
 そのブルーに思うのは ” こういう日が来るなんて。。”
 ヒョンなことから足を踏み入れたSCDの世界。
 いきなりダンサーとミュージシャン、2足のワラジを履いて
 東京ブランチの会員になりました。
 なったは良いが。。生来の方向オンチ。
 ” 右肩引く? 右? 右ってどっちだ??”。。
 出た学校に”音楽”の二文字は付いていたものの、
 専科の学生だったワケではなく、良く働く指など持ち合わせてはいない。
 音符のやたら多いReelに ” どうやったら弾けるんだ? ムリだろ、こんなの。。”
 そんな自分のウデはタナに上げ、総会での発言は決まって「交通費下さい!」
 パーティープロを見ては「曲目多すぎます!」
 よくマァ、クビにならなかったものです。
 そんなこんなで6~7年経った頃でしょうか、
 今となっては何が原因だったのかも忘れてしまいましたけれど、
 「もうヤダ! 止める!!」
 止めると決めて頭に浮かんだのは、皆さんが楽しそうに話されるサマースクールのこと。

” どんどこなんだろう。。 一度行ってみてから止めたって遅くはないよね。。”
 そんな思いで、” 止めるため” に参加したそこは、
 何故か夏の恒例・鍛練場所?となり、
 そして何がどうなったのか。。2003年、スタッフになりました。
 またまた、なったは良いが。。です。
 ウデと一緒にタナに上げたい”コトバ”は重すぎて上がらない!
 仕方なくズルズル引っ張って、いつの間にか10年。。
 今年も目の前! ピアノの前での時間との勝負に”間に合うのか。。コレ。。”
 投げ出したい思いでカオを上げると優しいブルーが目に入ります。
 そんな中届いたRSCDS Chairman, John Wilkinson(さん)からのletter。
 ブルーのラインが鮮やかなそのletterからは、賞の重みが伝わってきます。
 そして、温かく優しいメッセージに文字がぼやけていきます。。
 ” 2つのブルー” に今在る自分のフシギと幸せを感じ、そして思います。
 「あの時、2足のワラジ脱がなくて良かったね、Hiroko。。」
 心からの感謝を込めて。■

日本総領事館賞受賞

東京 brunch の AGM 現地代議員でもあるクレメント篤子さんは本年 2 月 1 日、エディンバラ



日本総領事公邸において、日本とスコットランドの相互理解及び友好親善に寄与した功績が認められ、日本総領事館賞を受賞されましたので紹介します。

篤子さんのコメント

全く思いもかけないことで、大変光栄に思っております。(ビル)クレメントに同席してもらえなかったのが残念です。

総領事に日本における Scottish Country Dance の活動をご理解いただき、嬉しく思います。

篤子 ■

運営委員会報告

2013 年 4 月 6 日

1. Weekend 2013 の細部を検討。Social Dancing MC・ウォークスルー教室講師・Book48 予備審査会講師など。音響機器は清水委員が持参、キーボードは松木委員が手配する。

2. Weekend 2014

日程案は 5 月 30 日～6 月 1 日または 6 月 6 日～8 日、講師・ミュージシャン案は Bill Zobel・Muriel Johnstone・Keith Smith、会場案は近郊を調査中。念のため光が丘を仮予約する。

3. 会員登録

申込状況を確認した。継続 298 名・新入会 21 名(計 319 名)。

4. ブランチ賞

小海さんの推薦状を 4 月中に本部へ発送予定

5. ブランチ・レター No.94

4 月 10 日頃校了・印刷所入れ、仕上がり次第単独発送。Unit 1 試験受験希望者募集を広報する。

6. Unit 1 試験

10 月 12 日(土)実施、東京 brunch が手配担当。5 月初

旬広報・6 月末締切で 3 brunch 受験者を取りまとめる。

2013 年 5 月 4 日

1. Weekend 2013

申込み者最終数を確認(48 名+ミュージシャン 2 名)。Social Dancing MC は岩瀬さん・金田さんに依頼済。Book48 予備審査会講師は鳥山さん・五十嵐さんに依頼済。総会資料は 5 月 15 日発送予定

2. Weekend 2014

日程案を講師・ミュージシャンの予定に合わせ 5 月 23～25 日とする。会場案は水上ホテル聚楽を第 1 候補として 5 月中に運営委員有志が下見をする。

3. 会員登録

最終結果:登録数 322 名(新入会者 21 名・退会者 40 名)

4. ブランチ賞

本部より到着、額を購入済。

5. ブランチ・レター

No.94 は 4 月 15 日発送済み。No.95 は 7 月中旬発行予定(原稿締切 7 月 10 日)

6. 本部関連

セクレタリ・レポートおよびアニュアル・レポートを本部送付済。Music Competition 案内は brunch・レター広報

済、ミュージシャン個別送付済

2013年6月2日 (Weekend 終了後カデンツァにて開催)

1. Weekend2013

大まかな反省を行なった(総括は次月)。参加キャンセル者の返金対応を検討した

2. Weekend 2014

日程は5月23～25日で確定する。会場下見報告を受け、会場を水上ホテル聚楽と決定する。

3. ブランチ・クラス

寺久保ヒロ子委員から退任届。後任に佐藤早智子さんを打診する。ビギナーズ・クラスは講師の連携を図るため指導の詳細を次の講師へ申し送る。

4. Unit 1 試験

10月12日(土)14:00～16:00 大久保地域センターで実施予定。申込者は東京ブランチ2名、東海ブランチ1名の計3名。いずれも日本語受験希望

5. マガジン No.16 日本語訳依頼済(西森・中田・小杉・鳥山・堀・尾崎)3 ブランチ締切り6月22日

7月6日

1. Weekend2013

収支報告が行われ承認された。アンケート集計結果に基づき反省を行なった。

2. Weekend 2014

第1回 Weekend 2014 委員会を通常委員会前に開催した。会場・講師・ミュージシャン等の進捗状況を7月末発行のブランチ・レターNo.95 に掲載。以降もブランチ・ニュースを通じて適宜広報する。光が丘の仮予約はキャンセルする。

3. ブランチ・クラス

新運営委員佐藤早智子さんが6月10日よりビギナーズ・クラスを担当。ブランチ・クラス講師同士の連携を図るため各ブランチ担当者で指導を申送るシステムを作る。

4. 行事会場確保

Book 47 講習会は9月28日(土)駒込地域センターを確保。New Year Dance は2014年1月13日(月・祝)赤羽会館を確保(当日のビギナーズ・クラスは休会とする)。赤羽会館が耐震工事のため 2014.4.1.から 2015.4.30迄

使用不可。今後の主要行事会場を探す。

5. ブランチ発行物

ブランチ・レターNo.95 およびマガジン No.16 日本語版は発行・印刷7月下旬、発送8月初めの予定。■

ブランチクラスで取り上げたダンス (2012年11月～2月分はNo.94に掲載)

1. ビギナーズ クラス

3月25日 講師 三木 真理

1. Lady C.Bruce's Reel (R32) MMM
2. Adieu Mon Ami (S32) Book24
3. Scott Meikle (R32) Book-46
4. Miss Johnstone of Ardrossan(R32) Goldring

4月8日 講師 境 雅子

1. The Lass of Richmond Hill (R32) Gr
2. MacDonald of the Isles (S32) Haynes
3. Lady Charlotte Bruce (S32) MMM

4月22日 講師 境 雅子

1. Flowers of Edinburgh (R32) Book 1
2. James Gray (J32) Book 42
3. Braes of Tulliemet (S32) Book 7
4. The Lass of Richmond Hill (R32) Gr

5月13日 講師 境 雅子

1. The Whistling Wind (R32) Book 36
2. Ca' the Ewes tae the Knowes (S32) Book 16
3. EH3 7AF (J32) Book 40
4. Flowers of Edinburgh (R32) Book 1

5月27日 講師 境 雅子

1. Brechin Lassies (R32) MMM
2. Wait for It (R32) Burrows
3. Sugar Candie (S32) Book 26
4. Joie de Vivre (J32) Book 39

6月10日 講師 境 雅子

1. Campbell's Frolic (J32) Book 15
2. Ways in New Hall (R32) Book 42
3. Stoorie Miller (S32) Book 21
4. The Dundee Whaler (S32) Clowes ■

2. インターミディエイト クラス

4月2日 講師 松木 道子

1. La Flora (J32) Book 27
2. Ailsa Craig (S32) Forbes
3. Peggy Dewar (R32) Book 38
4. Catch the Wind (R32) Book 45

5月7日 講師 星野 薫

1. King Edward's Jig (J32) Short
2. The Flight of the Falcon (J32) Priddey
3. Junko and her Fellows (S32) Toriyama
4. Argyll Jig (J32) Inagaki
5. The Ring of the Hearts (S32) Matsuhashi

6月4日 講師 神倉 那智子

1. Fairly Shot o' Her (J32) Book 26
2. Long Frank's Reel (R32) Queen
3. Mrs. Hamilton of Wishaw (S32) Book 23 ■

3. ゼネラルクラス

4月6日 講師 富谷 佐千子

1. The Alterstone (S32) Gray

2. Troy's Wedding (J48) Hastings
3. The Old Clarsach (S32-SQ) Gray
4. The Long Chase (R64) Unknown

5月4日 講師 鳥山 豊喜

1. Jig/Strathspey/Reel Medley for Display
The Last of the Lairds (J32) Book 22
Culla Bay (S32-SQ) Book 41
Blooms of Bon Accord (R32) Drewry
2. Visit to Millknowe (S32) Wilkinson
3. The Code Breaker (R32) Drewry
4. Jig/Reel Medley
Mrs Stewart's Jig (J32) Book 35
The Deil amang the Tailors (R32) Book 14
The Machine without Horses (J32) Book 12
The Reel of the 51st Division (R32) Book 13

7月6日 講師 有田 深雪

1. Beach Dancer (J32) West
2. The Arita Strathspey (S32) Walduck
3. The Silver Thistle (R32) Book 44
4. Linnea's Strathspey (S32) Wilson
5. Emmett's Chase (R32) Brenchley ■

2013 年度 ブランチ・クラスの今後の日程及び講師

クラス名	Beginners Class			Intermediate Class	General Class
曜日	第 2・4 月曜日			第 1 月曜日	第 1 土曜日
時間	13:30 - 16:00			13:30 - 16:00	18:20 - 20:30
2013 年	8 月	12 日・26 日	篠塚 昌子	5 日 中田 多鶴子	3 日 林 浩子
	9 月	9 日・23 日	〃	2 日 渡部 多美子	7 日 近藤 幸子
	10 月	14 日・28 日	鳥山 豊喜	7 日 谷川 とよ	5 日 小幡 正明
	11 月	11 日・25 日	〃	4 日 渋谷 明美	2 日 若松 陽子
	12 月	9 日・23 日	〃	2 日 兼松 千奈美	7 日 小山 かおる
2014 年	1 月	27 日	篠塚 昌子	6 日 鈴木 百代	11 日 鳥山 豊喜
	2 月	10 日・24 日	〃	3 日 神倉 那智子	1 日 清水 豊
	3 月	10 日・24 日	〃	3 日 長峯 真弓	1 日 有田 典和

■

最近の本部の動きから

Conference Weekend & AGM 2013

RSCDS 90周年を記念する Conference Weekend & AGM 2013は11月1日～3日(AGMは2日)パースで開催される。Management Board 立候補は9月6日締切り。AGM 代議員任命書は9月13日までに本部送付。

詳細は www.rscds.org

Index to Scottish Country Dances

RSCDS 全ダンスおよび Diamond Jubilee Collection (2012)のインデックスをアップデート済み、無料でダウンロードが可能。アクセスは <http://www.rscds.org/about-us/useful-documents/index-to-dances.html>。

Scottish Country Dancer No. 17

マガジン 16号に記載が漏れていた次号の発行は2013年10月、RSCDS 90周年記念号。

Tune Hotel

本部近くに来た新しいホテルの紹介。RSCDS会員は20%ディスカウントが受けられる。

詳細は

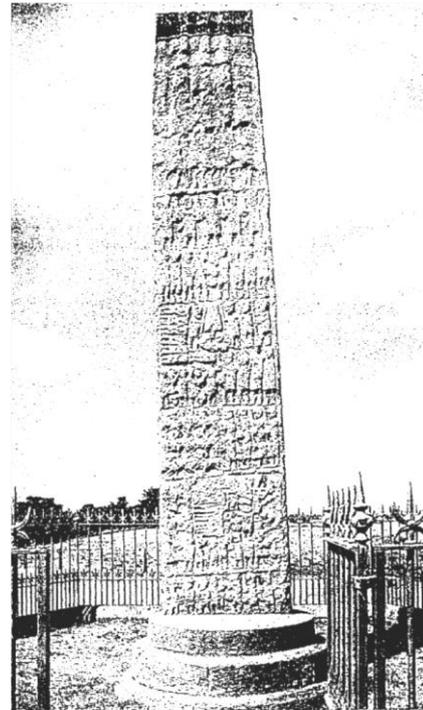
<http://www.tunehotels.com/edinburgh/en/> ■

空耳アワー

星野 かおる

Four Dances 2008 の中に「SUENO'S STONE (R3C-32)」が有りますが、この石のお話を少々いたします。今から15年以前に石の彫刻家の人が1年間Averdeen に研修に行かれた時の講演を聴き、私の少ない資料の中に偶然この SUENO'S STONE の写真が有りましたので、好奇心からランチに投函しました。

この SUENO'S STONE はストーン・サークルの中でクラス(スリー)3の古い石であり 11～12 世紀のもので、その高さは 23m くらいである。



< Sueno's Stone >

その他の石で、庭石や踏み石に使われてしまって再発見されているストーンもある。



< シンボル・ストーンのマーク(7～8世紀の物) >

Averdeenshire には弓の絵がかなり見られ、その他くしの

模様やアルファベットのような模様もある。ピカリストーンはかなり有名で、車輪やZルーム、へびの模様が刻まれている。

クラス（ツアー）2の中には

- ◎ レーンという村（当時 2～300 人位の人口）では海の魚の模様
- ◎ タットロース山の近くでは何か物を焼いたような石があった。
- ◎ ニュートン・ハウスのお宅の庭にあった石にはへびやアルファベットの模様
- ◎ 城の中にあったストーンは車輪や家紋のようなもの馬に乗った人のマーク、また教会の中ではウルフのマーク等々があった。

ピクトの時代より前では、スタンディング・ストーン（アバディーン）の周囲にはとくにストーン・サークルが多く）の近くには人骨や動物の骨があり、いけにえの為に使ったとも思える。■

「蔵造り」の音源カセットテープ のプレゼント

標記について、星野かおるさんから次のコメントが寄せられました。

プレゼントを希望される方は星野かおるさんへ申し込んでください。

東京ブランチがもう30周年を迎えるなんて、月日の経過に驚いております。夢中で海外のschoolに通うこと10回（内スコットランド5回を含む）。家族の協力有っての事とダンス人生を振り返り有り難く思う昨今です。

東京ブランチ10周年の時に、日本の心のスコテッシュをと思い作った「蔵造り」の音源を作者から、著作権ほか全てをプレゼントされました。1曲だけですが欲しい方はカセットテープでよろしかったら自由に差し上げます（無料）。太鼓の響きがダンサーに郷愁を与えられたら幸せで

す。

ご希望の方は「ブランチレターを見て」と記載のうえ、私まで申し込んでください。

2013年6月4日

〒350-0002 川崎市古屋本郷 919-5』

星野 かおる

TEL/FAX 049-235-1147

なお、多数の申込みがあっても対応は可能であることをご本人に確認している。■

音楽CDの整理と曲の迅速な検索方法

清水 豊

多くのダンサー、特にティーチャーは大量のスコテッシュ・カントリー・ダンスのCDを保有していると思います。私は、写真のように、プラスチックケースからCDとジャケットを取り出し、CD専用ファイルに整理し、検索を容易にしています。



<書棚のファイルとファイル内部>

次に曲の管理、特に例会等でリクエストされた曲を素早く検索できるようにするため、私は次のような方法をとっています。

現在は、Sonyのタブレット端末 XPERIA を使う関係で Sony 製の無料ソフト Media go を使って CD 及び現在入手が困難な Jimmy Shand や Bobby MacLeod などの LP の音源をパソコンに取り込み、約 3,500 曲のデータベースを構築し、そのデータをタブレットへ転送し、迅速な曲の検索と再生に活用しています。

同じことはアップル製の無料ソフト iTunes を

使ってもできはずで、iPad、iPot、iPhone などへデータを転送する場合に便利なソフトと思われる。

これらのソフトを使うことで、パソコン内の曲データとタブレットの曲データを簡単に一致させる（同期させる）ことができるため、常に最新の状態を持ち歩けます。

これらのソフトには強力な「あいまい検索」機能が備わっており、曲名の1部を入力するだけで容易に目的の曲を探し出せます。

タブレットの音は小さすぎて例会では使え

ないので、タブレットのイヤホン端子から公共施設のマイク端子に接続できるコード（市販品の抵抗入りコードを利用）を作成し、良い音響で週3回のクラス・例会を楽しんでいます。



例会で使うタブレットと接続コード